平成 29 年 10 月 22 日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

（第　1　区）

新潟県選挙管理委員会

石破派

石崎とおる

いしざき

自民党公認
公明党推薦

33歳

自転車で市民目線で!走ってます!

自民党最年少 33歳3期目へ

尊敬する政治家の田中角栄先生と同じ20代で初当選、最年少で3期目へ!!

私は、郷土の政治的英雄田中角栄先生と同じ20代、28歳で初当選を果たすことができました。田中先生は、2度目の挑戦で見事29歳で初当選され、一生を故郷新潟の発展、日本の発展に捧げられました。角栄先生は「雪国と都会との格差の解消」や「国土の均衡ある発展」を訴えられましたが、私はこの政治姿勢に共鳴し、今後も故郷新潟に尽くして参ります。　石崎 徹

石崎とおる　地盤・看板・鞄なし 皆様のお陰で3期目へ!

【生年月日】 昭和 59 年 1 月 25 日（33 歳）新潟市民病院で生まれる。紫竹育ち。
【学　　歴】 新潟市立大形小、大形中、新潟高校、代ゼミ新潟校、慶応義塾大学 法学部卒業
【取得資格】 2006 年 6 月 国家公務員 1 種（法律職）
【職　　歴】
2007 年 4 月～2012 年 3 月
●財務省（G7・G20 サミット・IMF・世界銀行、金融危機 担当）
●内閣官房国家戦略室主査（予算編成、成長戦略〈雇用・子育て支援等〉）
2012 年 12 月
● 最年少で初当選。経済産業委員。党では青年局次長。
2014 年 12 月
● 2 期目も与党最年少で新潟一区より小選挙区で当選を果たす。内閣部会長代理や厚生労働副部会長として、医療・介護・看護・労働等を担当。
2016 年 9 月～現在
● 衆議院予算委員会委員、財務金融、内閣、拉致問題特別委員。党では、国防部会長代理（TV 中継でおなじみ）。過去に学び "分厚い保守政治" を目指す若手議員の会共同代表世話人。

青年局次長・衆院予算委員
比例代表も自民党へ

新潟から日本を守る若きリーダーを!!　── やっぱり地元出身者! ──

雇用を守る・賃金を上げる

連合（労働組合）の皆さんと一緒に賃上げ雇用拡大に取り組んでいます!

最低賃金 1,000円へ!!　県内でも最低賃金が100円近く上昇!

私が参加している党の「働き方改革特命委員会」に、連合から幹部の方も出席され、同一労働同一賃金に関して意見交換をし今も一緒に取り組んでいます。私の地元新潟県では、県内の有効求人倍率が1.53倍と6月まで堅調に上昇しており、民主党政権時代よりも1.5倍以上に大幅に改善しています。また、最低賃金も4年連続で2％を超えて上昇しており、今年10月の改訂では25円上昇し、778円となる予定です。

子どもを守る

「教育の無償化」を国の憲法でハッキリと!

子育て・教育に新たに 2兆円!!

最年少国会議員として、結婚・出産・子育てを通じた少子化対策を実現するため、事務局長となって小池百合子議連会長（現都知事）と婚活・ブライダル振興議連で政策を打ち出し、ゼロだった関連予算も、大幅に拡充しました。新潟等地方への人口流入を増やす地方居住議連でも関連予算の拡充を行っており、新潟は移住希望先として、相談件数全国2位に躍進しました。

ふるさとを守る

スポーツ振興
プロ野球球団の新潟招致を!!

上越新幹線の空港乗入れの実現へ!
国際展示場の整備も

佐渡の金銀山を世界遺産へ!

新エネルギーの推進へ向けて!メタンハイドレードの活用!

農業特区活用により農業再生!

黒崎茶豆が「GIマーク」に登録されました!

新潟の日本酒出荷量を国内外含め今後も促進する!

新潟西港・東港にクルーズを更に誘致!!

日本海東北自動車道の早期全線開通へ!

●日本海国土軸の中で新潟を「防災首都」に!
●日和山浜の海岸浸食対策、信濃川流木対策など地震災害対応強化・水産業も盛り上げる!!

新潟県が移住希望者全国2位に躍進!

地方居住推進議員連盟の事務局長として!新潟への人口流入を増やす!

世界と共存共栄へ

観光立国の推進!
自公政権 3,000万人
▲
民主政権時 800万人が

地球儀外交!
議員外交の推進!
●全世界の国々との友好議連に多数所属
●新潟内モンゴル協会会長

◉日米関係の回復
◉日中首脳会談の実現

命を守る

自衛隊は必要!という方は石崎とおるを!

～北朝鮮のミサイル対応や災害から命を守る政治を～

※自衛隊は憲法違反だからいらない!という野党に皆さんの命を預けることは出来ません。

北朝鮮のミサイル対応!　我々の憲法を!自衛隊明記!教育の無償化!　拉致問題特別委員として拉致の解決へ!

詳しい政策はこちらをご参照　facebook　石崎徹 FB　検索　twitter　石崎徹 ツイッター　検索　Ameba　石崎徹 アメブロ　検索

信念を貫く!!

西村ちなみ

西村ちなみプロフィール

1967年、旧吉田町に生まれる。三条高、新潟大法、タイ国、英国へ留学。92年、新潟大院修士修了。97年、新潟国際ボランティアセンター事務局長。99年、新潟県議会議員当選。2003年、衆議院議員当選。09～10年外務大臣政務官。12年、厚生労働副大臣。2012年、総選挙で落選、2014年、総選挙比例区当選（4期目）。新潟市西区在住。夫（北海道小樽市在住）と子（男）の3人家族。

母としてパワーアップ!

実行力、経験、政策力、志を持った政治家を国政へ!

一人ひとりの生活が第一。
私はとりくみます

経済	若い人たちが働きつづけられる新潟 起業支援、中小企業支援
福祉	誰一人おしつぶされない社会保障 保育・介護職員の大幅な処遇改善
雇用	長時間労働をやめ 同一価値労働 同一賃金へ
エネルギー	原発ゼロと再エネ拡大を実現 具体的な工程表の中身を議論
平和	集団的自衛権は行使しない 平和国家でありつづける

http://www.chinami.net/
chinami.nishimura
official.nishimura.chinami
chinami_niigata

比例区も 立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan
@CDP2017　@rikkenminshu

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって定めました。）

未来のためにみんなで投票!

投票日は
10月22日(日)
棄権することなく
投票しましょう